

会 議 録

会 議 名	第 3 回東浦駅周辺整備方針検討会	
開 催 日 時	平成 30 年 1 月 21 日（日） 午前 9 時から正午まで	
開 催 場 所	藤江コミュニティセンター 会議室	
出 席 者	住民 （公募）	参加者 9 名
	事務局	東浦町 都市計画課長 棚瀬、主査 竹内、主査 久野、技師 村中 (株)パスコ 古舘、亀垣（ファシリテーター）、額谷
議 題 （公開又は非公開の別）	・ 高校生向けアンケート調査の結果の報告について ・ 将来像及び導入機能について ・ 各ゾーンの方針について	
傍 聴 者 の 数	0 名	
議 論 内 容 （ 概 要 ）	議題の議論内容については、別紙のとおり	
備 考		

【１．開会】

事務局：皆さん、おはようございます。本日は、大変お忙しい中、ご参加いただき、誠にありがとうございます。ご案内いたしました時間となりましたので、只今から第３回東浦駅周辺整備方針検討会を始めさせていただきます。本検討会の会議録につきまして、個人情報にかかる部分や発言者名は非公開として、東浦町ホームページで公開いたしますことを、ご了承くださいますようお願いいたします。本日の検討会は正午を目途にご議論いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。また、本検討会の録音及び会議風景の写真撮影を行いますのであらかじめご了承ください。次回の第４回検討会が最終となります。第４回では、本日の第３回検討会の内容を整理したものを確認していただく予定をしておりますので、今回は、特に積極的に意見をいただきたいと思います。また今回は、人数により１グループで進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。

（配付資料の確認）

【次第２ 高校生向けアンケート調査の結果の報告】

では、次第に沿って進行させていただきます。「次第２ 高校生向けアンケート調査の結果の報告」について、事務局より説明します。

事務局：愛知県立東浦高等学校の１年から３年の各１クラスずつにアンケート依頼を行い、97人から回答がありました。まとめとして、全体的に、「現状のまま」や「特に必要ない」という意見が多く、高校生に身近で魅力的な施設である「コンビニ、小型スーパー」_」「飲食店（マクドナルド等）」_」「ゲームセンター」_」「スターバックスコーヒー（書店併設も）」_」「きれいなトイレ」等の要望が強かったです。また、車の運転ができないため、外灯増設、歩道整備やバス・JR本数増加等の利便性向上といった意見も多かったことが特徴です。これ以外の点については、住民向けアンケート調査結果と傾向は似ていました。

【次第３ 前回までのまとめ】

では、続きまして、「次第３ 前回までのまとめ」について、事務局より説明します。

事務局：２回の検討会及び住民等アンケートの意見のまとめとして、ポイントと考える事項は、「市街化区域の未利用地」「工場跡地」等の活用_」「空き家・空き地の利活用_」「駅舎の空きスペースの活用_」「浸水対策せずに浸水想定区域への新規住宅地誘致は好ましくない_」「バスうらら、JR拡充、バスうららの車両小型化_」「文化財の活用_」「多世代MIX（多世代交流に寄与するような）」_」「用途MIX_」「景観への配慮_」「浸水対策（避難所、かさ上げ等）」_」「三丁公園（防災公園）への避難道路の整備_」「今のままでよいという意見も多い_」「夜間の魅力アップ_」「駅前整備（西側広場、東側改札口・広場・アクセス、自由通路）」_」「都市計画道路・藤江線の高架化、避難場所整備、高架下の活用_」「共同住宅（多世代混在居住型+菜園付き）」_」「コンビニエンスストア、小型店舗、飲食店・カフェ_」「診療所（産婦人科、小児科）→診療所の集積_」「健診センター（病気の予防保全）」_」「高齢者児童福祉施設_」「図書室_」「スポーツ施設_」「道の駅（歴史と食をテ

ーマとしたような)、特産物販売所、産直市場)、「公園(三丁公園とみどり浜緑地をつなぐような役割に)」、「農業関係施設(体験農園など)」、「公衆トイレ」があげられます。また、ポイントと考えるが、非常にハードルが高い事項は、「名鉄線の乗入」、「JR 高架化」、「総合病院」、「衣浦港からの刈谷へのアクセス道路」、「大学」、「衣浦臨海鉄道の利用」があげられます。

【次第4 テーマ : 将来像及び導入機能について】

では、続きまして、「次第4 テーマ : 将来像及び導入機能について」について、事務局より説明します。

事務局：昨年度、町にて策定した基本方針等について、第1回検討会で説明した内容ですが、地区の将来像となるまちづくりのテーマとして、「利便性・安全性に富み、活気ある東浦駅周辺の新たな顔づくり」としました。次に、導入機能についてですが、検討会やアンケート調査でも検討してもらっていますが、その検討内容等を踏まえまして追記しています。交通結節機能については、「JR 武豊線の充実」、「公衆トイレの整備」、「う・ら・らの車両の小型化検討」、「駅舎内に商業施設を入れ、その施設の店員により駅員の代行」、「駅舎空きスペースの利用」を追加しています。逆に、「レンタカー機能の導入」や「送迎保育ステーションの導入」は、アンケート調査結果では少数意見でした。居住機能については、「新たな住宅地は JR 武豊線西側から整備誘導し、その後 JR 武豊線東側に整備誘導(整備誘導する際は津波浸水対策に留意)」、「多世代 MIX」を追加しています。居住支援機能については、「診療所」に集約を追記、「健診センター」を追記しています。逆に、「業務施設(オフィス)」は、アンケート調査結果では少数意見でした。集客・交流機能としては、「体験農園」、「食のテーマパーク」、「スポーツ施設」、「渡船場・塩田・紡績跡、だんつく等の歴史を広める施設」を追記しています。防災機能については、「三丁公園への避難道路の整備」を追記しています。基本構想図については、段階的な整備をイメージするように追加しております。駅西側及び東側の市街化区域の整備(空き家、空き地の利活用含めて)都市計画道路・藤江線の整備をはじめに、駅東側の市街化調整区域での開発、駅東西自由通路等の駅東側の整備へ続くものとしております。その他の追加として、紡績工場跡地の一部保存と活用、新規ゾーンにスポーツ施設誘導を追記しています。この後は、これらの将来像及び導入機能と各ゾーンの方針について、検討・意見交換していただきます。

事務局：これより、皆さんで検討・意見交換を行ってまいります。ここからは、ファシリテーターに進行をお願いします。

事務局：必要と考える意見は青色の付せん、不要と考える意見は赤色の付せん、追加意見は黄色の付せんに記入し、模造紙に貼ってください。それから意見を聞かせてください。

下記に内容のまとめ・要約のみ記載します。

1. 将来像について

概ねの方針は支障なし。追加意見として、

- ・ 太田川駅のような商業施設・にぎわいがある駅周辺に

- ・ スポーツ
- ・ 歴史を活かした

2. 導入機能について

➤ 交通結節機能

▼賛成意見（必要と考える意見）

- ・ 駅員の代行（施設管理、不測の事態の対応（情報伝達）、利用に関する相談）
- ・ 駅舎空きスペースの利用（商業施設を入れ店員の駅員代行）
- ・ 東西自由通路の整備
- ・ 駅東側に駐車場を確保
- ・ 東側改札口の設置
- ・ 駅東側にポケットパークの整備
- ・ 駅西側に公衆トイレの整備
- ・ う・ら・ら（運行ルートの増設も必要だが増便も必要、小型化は必要）

▼新しい意見

- ・ 高浜市へのアクセスとして橋を整備
- ・ みどり浜緑地と南部グラウンドへのアクセス道路

▼反対意見（不要と考える意見）

- ・ レンタカー機能の導入は不要
- ・ 公衆トイレは不要（管理の問題、汚い印象になる）

➤ アクセス機能

▼賛成意見（必要と考える意見）

- ・ 特に、歩行者・自転車の通行に配慮した道路の整備・緑道の整備

➤ 居住機能

- ・ 浸水対策ありきで考える必要がある
- ・ アパートなどについては、どの世代をターゲットにしていくか決めないといけない。
特色あるものに

➤ 居住支援機能

▼新しい意見

- ・ 健診の表現検討
- ・ 半田市にあるような健診センターでなく、二次検査ができるような施設の方が、ニーズがある→語句の検討と整理をする
- ・ 保育所に限定せず、子育て施設、学童保育（学童保育については、学校の近くにある方がよいという意見も）

▼反対意見（不要と考える意見）

- ・ オフィスは不要
- ・ 学童保育は学校の付近がいいのでは

➤ 集客・交流機能

▼新しい意見

- ・ 郷土の歴史を伝える→どのように伝えるか工夫して
- ・ 温浴施設
- ・ 農業体験施設
- ・ 今あるものを活かしつつ景観に配慮した商業施設や歴史施設を整備することが重要
- 都市計画道路・藤江線活用機能
 - ・ 追加意見なし
- 防災機能
 - ・ 東西自由通路を避難路として活用としているが、避難場所としても加えるべき
 - ・ 三丁公園への避難道路の整備は重要であるが、国道 366 との交差点が非常に危ない
- その他
 - ・ 駅から見える古く汚い工場跡により景観が悪い

(休憩)

【次第5 テーマ : 各ゾーンの方針について】

事務局：テーマ と同様に、必要と考える意見は青色の付せん、不要と考える意見は赤色の付せん、追加意見は黄色の付せんに記入し、模造紙に貼ってってください。それから意見をきかせてください。

下記に内容のまとめ・要約のみ記載します。

居住ゾーン（新規）

- ・ 紡績工場跡地については、一部保存すべきという意見と解体すべきという意見
- 沿道土地利用ゾーン（バイパス沿道の利用）

- ・ 追加意見なし

商業ゾーン（新規）

▼新しい意見

- ・ 商業ゾーンの拡大（道路の両側に）
- ・ スポーツ施設誘導（健康としてフィットネスクラブのような）

新規土地利用ゾーン

▼新しい意見

- ・ 農地を活用した商業施設（小規模なげんきの郷、ワイナリー、第6次産業等）
- ・ 働く場（工場等、集客も必要）
- ・ 一部、商業施設（中型店舗等）
- ・ 住宅地は、浸水対策の条件が整わなければ好ましくない

既存商業ゾーン

- ・ 追加意見なし

居住ゾーン（大規模な空き地）

▼新しい意見

- ・ 一部ゾーニングの変更（既存居住ゾーンから居住ゾーン（大規模な空き地）へ）

既存居住ゾーン

- ・ 追加意見なし

高架下の活用

- ・ 追加意見なし

【 6 . テーマ 及び のまとめ】

事 務 局：一番ポイントとなる市街化調整区域内の新規土地利用ゾーンについて、基本的な考えとして農業を絡めたものを考えていくという意見が多く、商業地や工業地という意見もありました。今回の意見をまとめたもの作成し、次回の検討会で確認させていただく予定です。

【 7 . 閉会】

事 務 局：本日は、皆さんからの活発な意見をありがとうございました。次回の第 4 回検討会については、はじめにも説明させていただきましたが、最終の検討会となりますので、本日の第 3 回検討会の内容を整理したものを確認させていただく予定をしております。第 4 回検討会は、2 月 18 日（日）を予定しておりますが、皆さんの予定はいかがでしょう。（調整の結果）2 月 17 日（土）の予定とします。最終ですので、ぜひ参加していただくようお願いします。

以上で本日の検討会を終了します。ご協力ありがとうございました。

以上